第２回　山都町清和義務教育学校設立準備委員会アンケート結果

日時：令和４年１２月８日（木）１９時から

場所：山都町役場清和支所　研修センター大会議室

【委員】

〇子ども達にとって学習に支障がない様にして頂きたい。

一貫校の理解をしつつ参加させていただきました。

以前の学校(今の小学校中学校)を踏えて考えて行きたいです。

もうリラックスした感じだと、意見も出しやすいのかと思いました なるべく質凝したいと思います。 同感の意見もありましたが発言できなくてすみません。

○2060年の「こうあってほしい姿」を基に、そこから遡って 教育課程や学校施設設備等を考えるとのことだが、そもそも2060年の社会をどのように思い描くのか疑問です。 その時の 国際秩序、日本の立ち位置やシンギュラリティ(AIが人間を 超える)が起こっているのかどうか等、まさに予測不可能ではないでしょうか。 せめてSociety 5.0 の到来までを踏まえた方が 現実的だと思います。

○もっと本質なところを掘り下げて議論していきたいですね。 教育システムや教育内容を考えていくなら、現状の課題をしっかり出すべきで、もっともっと明るい未来が築けるように、本質を話し合った方が良いと思います。

○課題はたくさんあります。私たちの考えはもう古いのだと思います。今までの経験は経験として、今の子どもたちの感覚をしっかりとつかんで、理解していきましょう。

○アンケートは、3地区ごとに集計してほしい 全体の結果のみだと、分母が違いすぎて、今後参考にするうえで、清和小・中学校、地域の個性や特色が薄れる気がします。

○義務教育学校の中に、地域のコミュニティの場や図書館といったものを、そもそもとり入れることであれば、 地域の方々や、生徒さんや、保護者さんの利便性を 考えた上で候補地を選択する必要がある。